

「読み」の授業研究会 とは？

「読み」の授業研究会(読み研)は、
子どもたちに深く豊かな国語の力を身につけさせるための方法
を体系的に解明している国語科の研究会です。



読み研は1986年に設立された、非会員制の国語科の研究会です。
毎年、夏の大会、冬の研究会などの研究会を開催しています。
研究内容は、年一回発行の『国語授業の改革』(学文社)、『研究
紀要』、年4回発行の『読み研通信』等で発信しています。

web <https://yomiken.jp> X @yomiken1986

お申し込み～当日までの流れ

step1 「こくちーず」Webサイトから参加申込の手続きを行います。



step2 手続き完了後、申込完了メールが届きます。
メールに記載の方法で参加費のお支払いをお願いします。

▶ [銀行振込](#) [クレジットカード支払い](#) よりお選びいただけます。

step3 夏の大会直前に大会テキスト『国語授業の改革23』(学文社)
がお申込住所に郵送されます。



step4 夏の大会開催の3日前までに下記をご連絡します。

- ▶ **対面** 大会当日の会場受付等について再度ご連絡します。
- ▶ **配信** 当日使用するZoomのURLや事前配布資料をお送りします。

step5 **夏の大会 当日**

▶ **対面** 下記会場までお越しください。1時間前から受付を開始します。

東京 **成蹊大学**
JR中央線・吉祥寺駅下車 バス5分

▶ **配信** 開会1時間前からZoomに接続できます。

接続方法はお申込完了メールに記載しています。
Zoom配信では、グループの話し合いへの参加やご質問はできません。

お問い合わせ

第37回 夏の大会事務局 永橋 和行 (読み研事務局長)

✉ info2010@yomiken.jp

主催 「読み」の授業研究会

方略

国語授業で
主体的な学び
を確かに実現するための

「個別最適な学び と 協働的な学びの一体化」

を視野に入れつつ

2024年 **8月24日** 10:30 >> **25日** 13:00

▶ **対面** 東京 **成蹊大学** JR中央線・吉祥寺駅下車 バス5分 ▶ **配信** **zoom**

参加費 **¥ 5,000** (学生 **¥ 3,000**)

※大会テキスト『国語授業の改革23』(学文社) 一冊の代金(2530円)を含む。

8月24日 土

9:30-	会場受付開始 / Zoom開場										
10:30-10:40	夏の大会 趣旨説明  読み研事務局長 永橋 和行										
10:40-12:00 (80分)	>> 物語・小説 入門講座 1  「主体的な学び」を重視した 物語・小説の授業 使用教材 「スイミー」(レオ=レオニ) 「字のない葉書」(向田邦子) ほか 大庭 珠枝 (秋田県・東由利小学校 校長)										
13:00-14:30 (90分)	>> 物語・小説 ワークショップ的分科会 I 物語・小説の授業で確かな「主体的な学び」を実現する <table border="1"> <tr> <td>A 小学校 </td> <td>B 中学校</td> <td>C 古典</td> </tr> <tr> <td>使用教材 「一つの花」 (今西祐行)</td> <td>使用教材 「走れメロス」 (太宰治)</td> <td>使用教材 「高名の木登り」 (徒然草) 「敦盛の最期」 (平家物語)</td> </tr> <tr> <td>永橋 和行 (大阪大学 非常勤講師)</td> <td>鈴野 高志 (茗溪学園中学 高校)</td> <td>竹田 博雄 (高槻中学 高校)</td> </tr> </table>		A 小学校 	B 中学校	C 古典	使用教材 「一つの花」 (今西祐行)	使用教材 「走れメロス」 (太宰治)	使用教材 「高名の木登り」 (徒然草) 「敦盛の最期」 (平家物語)	永橋 和行 (大阪大学 非常勤講師)	鈴野 高志 (茗溪学園中学 高校)	竹田 博雄 (高槻中学 高校)
A 小学校 	B 中学校	C 古典									
使用教材 「一つの花」 (今西祐行)	使用教材 「走れメロス」 (太宰治)	使用教材 「高名の木登り」 (徒然草) 「敦盛の最期」 (平家物語)									
永橋 和行 (大阪大学 非常勤講師)	鈴野 高志 (茗溪学園中学 高校)	竹田 博雄 (高槻中学 高校)									
14:50-16:30 (80分+20分)	>> 記念講演  (80分) 国語の授業で「主体的な学び」を 阿部 昇 確かに実現するための方法と方略 (秋田大学 名誉教授) 講演をめぐる対談・質疑(20分) 対談者 永橋 和行 (大阪大学 非常勤講師)										
16:50-18:10 (80分)	>> 講座 有名教材で確かな「主体的な学び」を実現する -その構築の方法 <table border="1"> <tr> <td>A 中学校 </td> <td>B 小学校</td> </tr> <tr> <td>使用教材 「握手」 (井上ひさし)</td> <td>使用教材 「ごんぎつね」 (新美南吉)</td> </tr> <tr> <td>中沢 照夫 (読み研運営委員) 林下 勉 (長野県・福島小学校)</td> <td>小林 信次 (元・日本福祉大学教授)</td> </tr> </table>		A 中学校 	B 小学校	使用教材 「握手」 (井上ひさし)	使用教材 「ごんぎつね」 (新美南吉)	中沢 照夫 (読み研運営委員) 林下 勉 (長野県・福島小学校)	小林 信次 (元・日本福祉大学教授)			
A 中学校 	B 小学校										
使用教材 「握手」 (井上ひさし)	使用教材 「ごんぎつね」 (新美南吉)										
中沢 照夫 (読み研運営委員) 林下 勉 (長野県・福島小学校)	小林 信次 (元・日本福祉大学教授)										

8月25日 日

8:30-	会場受付開始 / Zoom開場							
9:00-10:30 (90分)	>> A 説明文・論説文 入門講座 2  「主体的な学び」を重視した 説明文・論説文の授業 使用教材 「こまを楽しむ」(安藤雅樹) 「ちょっと立ち止まって」(桑原茂夫) ほか 熊添 由紀子 (福岡県・見崎中学校)							
10:50-12:50 (120分)	>> 説明文・論説文 ワークショップ的分科会 II 説明文・論説文の授業で確かな「主体的な学び」を実現する <table border="1"> <tr> <td>B 小学校</td> <td>C 中学校</td> </tr> <tr> <td>使用教材 「未来につなぐ工芸品」 (大牧圭吾)</td> <td>使用教材 「君は『最後の晩餐』 を知っているか」 (布施英利)</td> </tr> <tr> <td>熊谷 尚 (秋田県・東小学校教頭)</td> <td>町田 雅弘 (茗溪学園中学 高校)</td> </tr> </table>		B 小学校	C 中学校	使用教材 「未来につなぐ工芸品」 (大牧圭吾)	使用教材 「君は『最後の晩餐』 を知っているか」 (布施英利)	熊谷 尚 (秋田県・東小学校教頭)	町田 雅弘 (茗溪学園中学 高校)
B 小学校	C 中学校							
使用教材 「未来につなぐ工芸品」 (大牧圭吾)	使用教材 「君は『最後の晩餐』 を知っているか」 (布施英利)							
熊谷 尚 (秋田県・東小学校教頭)	町田 雅弘 (茗溪学園中学 高校)							
12:55-13:00	>> 物語・小説 全体模擬授業  「主体的な学び」を実現する 「海の命」 (立松和平) の授業 授業者 渡邊 絵里 (福岡県・三瀬中学校) 指定討論者 小林 信次 (元・日本福祉大学教授) 司会 阿部 昇 (秋田大学 名誉教授)							
12:55-13:00	研究のまとめ 	読み研代表 阿部 昇						

国語授業で「主体的な学び」を実現する方略を解明します！

「主体的・対話的で深い学び」には3つの学びのあり方が示されていますが、一番捉えることの難しいのが「主体的な学び」です。「関心・意欲・態度」や「やる気」などと同一ではないはず。「主体的な学び」こそ子どもたちに権利としての学びを保障していく際に鍵となります。「主体的な学び」を実現した国語の授業とはどういうものか、国語の授業で「主体的な学び」を実現するためにはどうしたらよいか、切れ味よく具体的に解明していきます。

「読み」の授業研究会代表 **阿部 昇**
 秋田大学 名誉教授・東京未来大学 特任教授

